

平成 2 9 年度

岡山大学大学院法務研究科

法学未修者入試 C 日程

小論文問題

- ・ 指示があるまで、問題冊子を開いてはいけません。
- ・ 解答は解答用紙に横書きで記入してください。
- ・ 問題冊子は、この表紙を含めて合計 4 枚あります。
- ・ 試験終了後、問題冊子は持ち帰ってください（解答用紙は解答の有無にかかわらず、必ずすべて提出してください）。

問題 以下の〔文章〕を読んで、次の設問に解答しなさい。

【設問】

「裁判員候補者の８割近くが「不参加」という現実」は、裁判員制度にどのような課題を示しているだろうか、そしてその課題を克服するための方策について、文章の中で述べられていることがらを踏まえつつ、あなたの考えを８００字以内で述べなさい。

【文章】

出典：大島三緒（日本経済新聞 論説副委員長）「裁判員制度はどこへいく 「不参加8割」の危うい現実」 日本経済新聞 2016年（平成28年）7月31日（なお、出題の都合上、文章の一部を省略・加工している。）

【出題意図】

特定のテーマについて書かれた問題文を読み、その内容を的確に理解できる能力をみるとともに、提示された設問に対する自己の見解を論理的かつ説得的に論述できる能力をはかることが、出題の意図である。